



<事務局> 釧路市産業振興部農林課  
085-0805  
釧路市黒金町 7 丁目 5  
<http://www.city.kushiro.lg.jp/sangyoutu/nourin/ringyou/tiiki/cat00000886.html>

## くしろ「木づな」プロジェクト

### 大楽毛よしの幼稚園で木育教室を実施しました

～園児と保護者を対象とした木に関係した体験活動

#### 【概要】

釧路森林資源活用円卓会議は、第 2 期（平成 27～29 年度）の展開方向の 1 つ「木育など、様々な切り口でアプローチ」の一環として、大楽毛よしの幼稚園で園児とその保護者を対象とした木育教室を実施しました。

- 日 時 平成 27 年 7 月 4 日（土） 10:00～12:00
- 場 所 大楽毛よしの幼稚園（釧路市大楽毛西 2 丁目 25-3）

#### 【実施内容】

大楽毛よしの幼稚園は、その園舎に北海道産のカラマツなど地域材をふんだんに使った幼稚園で、平成 27 年 3 月に落成式を実施。今回はその緑で園からの要請により、園児 65 名とその保護者を対象とした木育教室を実施しました。

全体の司会は北海道認定の木育マスター鈴木憲太郎さんが務め、講師 11 名を紹介。講師陣の名札は釧路工業技術センター製で、葉っぱをイメージしたものを用意しました。

イベントは、木育かみしばい「かんばつって な～に？」の読み聞かせからスタート。なぜ間伐するのかをにんじんの間引きに例えて伝えます。その終了後、園児は 5 グループに分かれて、釧路の森や木材に関係する木工作 5 種類（A はっぱのスタンプ、B たねとばし、C だいきさん、D 木の玉とマグネット、E ドミノ）を体験しました。体験終了時には配られた木のメダルにスタンプをもらえ、5 個集めて終了です。

最後は野外グラウンドで「カラマツ・トドマツのドミノ」を実施。雨の中並べたドミノはきれいに倒れ、歓声に包まれた中イベントは無事終了しました。

このイベントは、数種類の内容を同時に実施するなど、比較的大がかりであったことから、約 2 週間の集中的な準備期間を必要としました。企画から資材準備までご協力を頂いた関係者の皆様ありがとうございました。

協力：釧路森林資源活用円卓会議（丸善木材株式会社（石川、鈴木）、釧路工業技術センター（瀧本）、釧路総合振興局森林室（加藤、大道寺）、釧路市（農林課：板垣、吉田、渡辺、産業推進室：佐藤、石川、中井）  
企画運営：木育マスター鈴木憲太郎、釧路工業技術センター、釧路市産業推進室

#### <釧路森林資源活用円卓会議>

釧路市は、平成 17 年の 3 市町合併により、森林面積は約 10 万 ha（全道の市で 1 位）。まさに釧路市は「森林都市」。  
「釧路市有林をはじめとした釧路市内の森林資源の活用策を検討」するため、釧路の木を取り巻く様々な関係者が参画する「釧路森林資源活用円卓会議」を平成 22 年 11 月設置しました。  
これまで、地域材利用拡大にあたり、その課題解決のため「くしろ木づなプロジェクト」を実施しています。



▲上から、講師の名札。ねじうちでお花畑が完成。木育かみしばい。木の玉とマグネット。カラマツ・トドマツのドミノ

釧路市産業振興部産業推進室

（担当）佐藤 圭

TEL : 0154-31-4550

FAX : 0154-22-8972